

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人貞徳会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム川名山荘)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り支援システム		パラマウント株式会社 眠りスキャン	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成29年3月15日	8台	平成29年3月15日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該導入機を含め、施設（特別養護老人ホーム・ショートステイサービス）内の眠りスキャン整備台数が14台となり、各ユニットに1台以上を配置している。 <p><活用方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・睡眠状況を把握し、日中の活動意欲を高め、睡眠の質を良くする。 ・睡眠状況を把握し、眠りの妨げにならないよう、訪室及びおむつ交換を実施する。 ・睡眠状況を把握し、朝の起床時間を適切な時間に促す。 ・心拍数や呼吸状態を把握し、体調の変化を観察及び記録する。 ・看取り介護時に使用し、睡眠状況・心拍数・呼吸状態等のデータに基づいた対応を行う。 ・離床センサーとして活用し、転倒の危険性を察知し、事故予防に活用する。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者様の日中の活動意欲を引き出す支援を検討するようになった。 ・利用者様の安眠が保てるようになった。 ・職員の過度な訪室が減少し、身体的・精神的負担が減少した。 ・夜間の適切なおむつ交換に努め、皮膚トラブルが減少した。 ・呼吸や心拍数の状況から、痰がらみ・肺炎・除脈等の変化を把握できるようになった。 ・看取り介護時、冷静な対応をとることができた。 ・転倒の回数が減少した。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (杉友商事株式会社)

事業所名 (グループホームあいか)

サービス種別 (認知症対応型共同生活介護)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		介護ロボット見守り装置 Mi-Ru (ミール)	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
29年3月2日	1台	29年3月2日	年 月 日から 年 月 日まで
【介護ロボットの使用状況】			
<p>夜間、転倒リスクの高い利用者様の居室に設置し毎晩使用。 モニターで起き上がり動作や立ち上がり動作をシルエットで確認し、転倒の恐れが見受けられると判断した時点で居室へ行き、利用者様の意向を確認している。</p>			
【介護ロボットの導入効果】			
<p>直接利用者様の居室へ出向かなくても、モニターで様子を確認できるので、職員の手薄な時間帯でも安心感があり、心理的負担が減っている。 また録画ができるので、利用者様の居宅での一日の様子が確認でき、ご家族への報告ができる。利用者様の立ち上がり動作に対して、早期に対応できるようになり、転倒が少なくなったと思われる。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人 長寿会)
 事業所名 (特別養護老人ホーム)
 サービス種別 (シルバーピアかりや 特別養護老人ホーム)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
見守り		見守り介護ロボット ケアロボ	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成 29 年 3 月 22 日	1 セット	平成 29 年 3 月 22 日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症で歩行可能だが足取りがおぼつかない方で、トイレ時等にナースコールで呼んでいただけない方に使用。 ・ご利用者様が起上り時センサーマットに足をのせたら作動・写真を撮影し送信する。 ・職員は写真を確認し訪室し対応する。 ・ご利用者様がベッドに臥床時に使用しご利用者様の状況把握に努めている。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居室からのご利用者様の声や物音で状況把握を行っていたが、「見える化」したことによってご利用者様の状況把握をしながらの対応が可能となり、スタッフの精神的なゆとりが生まれている。 ・マイクとスピーカーにより遠隔会話が可能であるため、職員が訪問するまでの間も声掛けを行うことで、ご利用者様が安心して職員を待っていただくことにつながっている。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人成仁会)

事業所名 (特別養護老人ホームメドック東浦)

サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
介護施設見守り		見守り支援システム「眠り SCAN」	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
29年 3月 1日	10	29年 3月 1日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>29年3月1日パラマウントベッドより納品、設置を行う。 介護職員にむけ、取り扱い説明を実施。 iPadでも確認できるようアプリをインストールする。 眠りデータをとらせてもらうことのご理解をご本人、ご家族に説明を行う。 ご了解いただいた方に実施。</p>			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>平成29年3月1日から使用し、定期訪室の以外の時間でも安否確認がとれるので、精神的負担が楽になりました。特に認知症をはじめとしたコミュニケーション障害がみられる方を中心に使用を進めましたが、覚醒された場合アラームにて通知されるので、起床時の転倒等の事故及び他の方に危害が加わる行為などを未然に防ぐことができているのではないかと思います。</p> <p>別のフロアにも設置していくかを検討しております。</p>			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。

介護ロボット導入効果報告書(その1)

法人名 (社会福祉法人東海)
 事業所名 (特別養護老人ホーム東海の里)
 サービス種別 (介護老人福祉施設)

介護ロボットの種別		介護ロボットの製品名	
非装着型睡眠計 (見守り)		「見守り支援システム」眠りSCAN	
導入時期	導入台(セット)数	購入日	リースの契約期間
平成28年 3月28日	9	平成28年3月28日	年 月 日から 年 月 日まで
<p>【介護ロボットの使用状況】</p> <p>整備したロボット使用のルールを順守し、以下の目的を達成するため使用している。 使用する目的は、導入年度から変化をしていない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 新規入所者様の生活リズム(眠りのリズム)をつかむために入所から一定期間(2週間程度をめど)に使用する。 転倒のリスクが高いが、認知症等の症状により、ベッド臥床時の状況把握が困難な利用者の動きを把握するために使用する。 安定して排泄に行くことができないが、ナースコールを使用して職員に介助の要請が困難な利用者様の状況把握のために使用する。 			
<p>【介護ロボットの導入効果】</p> <p>上記用途に使用した導入効果は次のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 以前は新規入所者を見守る際に、巡回時の確認、聴取及び本人からのナースコールで対応をしていたが、眠りSCANの導入により、介護職員室にいる時、巡回と巡回の間などに本人が横になっているか眠っているかわかるようになり、安心を感じられるようになった。 眠りのリズムを図ることが出来る為、夜間帯の覚醒間隔を把握することができる。 新規入所時からの利用者様の睡眠状況や夜間帯の排泄などによる覚醒間隔などを従来よりも早く把握し、携帯端末への表示、通知及び画面での視覚的な認識ができるため、職員同士の情報共有も的確で迅速になった。利用者様の生活の質の向上することが可能である。 動き出す時間帯を把握することと、通知機能を併用することで、利用者様の動き出しに対応できるようになったため、転倒及び転落が減らすことができた。 			

(注) 介護ロボット毎に作成すること。